

対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力
ジャボル・ラスロフ行政郡グラカンドス地区地域病院泌尿器科
医療機材整備計画供与式報告

平成27年11月4日、「ジャボル・ラスロフ行政郡グラカンドス地区地域病院泌尿器科医療機材整備計画」の完了を記念する供与式が開催されました。病院敷地内で盛大に開かれた供与式には、ジャボル・ラスロフ行政郡長、地域病院院長、泌尿器科長をはじめ、多くの病院関係者や地域住民が参席しました。式典では、ジャボル・ラスロフ行政郡長より日本の支援に大きな感謝の意が表され、田村書記官からは、本案件が、地元住民の方々の健康を守る重要な役割を担い、またタジキスタンと日本の友好の架け橋となることへの願いが述べられました。

本案件対象となったジャボル・ラスロフ行政郡グラカンドス地区地域病院泌尿器科は、タジキスタン北部を占めるソグド州の重点診療科に指定されています。同科は1995年の設立当初、ソグド州に存在する唯一の泌尿器科でした。現在でも州内唯一の公立病院同科に属する泌尿器科として、高い重要度を誇ります。今般、本計画を通して老朽化した機材が一新されたことにより、同科では今後更に質の良い医療を提供することが可能となります。



内視鏡およびモニターが新規に設置され、機材の説明を行う担当医師。



腎盂尿管鏡も高性能なドイツ製のものが導入されました。



供与式では多数の参席者が見守る中、ジャボル・ラスロフ行政郡長と田村書記官によりテープカットが行われました。



日本からの支援を示す日章旗プレートは、病院敷地内の目に付く位置に高く掲げられています。